

東京国際クルーズターミナルの開業日と第1船が決定しました！



都は、国際観光都市東京に相応しい新たな首都の玄関口として、世界中からより多くのお客様をお迎えできるよう、臨海副都心に世界最大級のクルーズ客船に対応可能な「東京国際クルーズターミナル（Tokyo International Cruise Terminal）」の整備を進めています。この度、同ターミナルの開業日及び開業に合わせてお迎えする第1船が決定しましたので、お知らせします。

東京国際クルーズターミナル開業日

2020年7月14日

臨海副都心に新たなランドマークが誕生します！

【施設概要】岸壁延長：430m, 水深：-11.5m,
ターミナルビル：1棟（4階建て）



<ターミナル完成予想図>

開業第1船として、
ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社が運航する
スペクトラム・オブ・ザ・シーズをお迎えします。



※ イメージ画像を掲載

- ・新ターミナルの開業を飾るのに相応しい規模と東京初入港の話題性
- ・東京2020大会の直前の開業により、大会の盛り上げに弾みをつけ、東京の一層の賑わいを創出

<入港予定日>

2020年7月14日（火曜日）

【クルーズ客船概要】

- ・総トン数 168,666トン
- ・乗客定員 4,246人（1室2名利用）
- ・就航予定 2019年4月

【ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社について】

- ・本社：アメリカ合衆国（フロリダ州 マイアミ）
- ・船上初となる斬新な施設を導入し続け、様々な賞に輝く国際的クルーズブランド
- ・東京港とは2013年に覚書を締結し、永続的な協力関係を構築

【問合せ先】

港湾局港湾経営部広域港湾連携担当課長 西平
（直通）03-5320-5697 （内線）43-206